

事務事業名		中国残留邦人生活支援事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	健康福祉部
総合計画体系	基本政策	2	支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり	課・室	福祉課
	政策	03	地域が支えあう福祉体制の確立	係	厚生保護係
	施策	01	自立した生活の支援	内線電話	276・298
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	1項	社会福祉費	実施期間	
	目	1目	社会福祉総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	中国残留邦人等	意図（どのような状態にしたいのか）	地域での安定した生活の実現を図る。
現状・課題	対象者の高齢化により手厚い支援が必要になってきている。			
市が行う理由及びその根拠	法定受託事務	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律		
事務事業概要	法令に基づく支援給付を実施する。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	支援給付の実施		2世帯3人	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	23,321,000	12,427,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	23,321,000	12,427,000	11,712,000	
決算（見込）額 A			円	5,350,975	12,427,000	—
財源内訳	国庫支出金		円	15,130,240	9,436,000	8,900,000
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	-9,779,265	2,991,000	2,812,000
正規職員数			人	0.51	0.51	0.57
人件費 B			円	3,281,340	3,285,420	3,671,940
総事業費 A+B			円	8,632,315	15,712,420	15,383,940
市民1人当たりコスト			円	202	369	363

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
援助を必要とする世帯への給付		維持	目標	100.0	%	100.0	%	100.0	%
			成果	100.0	%	100.0	%	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	義務的経費であることから、指標は世帯数より率の方が適当であるため								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	法令に基づき継続実施をする。						

